

事業者向け 放課後等デイサービス自己評価表

令和3年12月実施

回答率：6/6

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・ 体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	3	2	1	・個室のようなスペースがあってもいいと思います。
	②	職員の配置数は適切であるか	2	4		
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	2	1	3	・基本的にはバリアフリーの配慮があるが、段差が見られる部分もあります。
業務改善	④	業務改善を進めるための PDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	1	3	2	
	⑤	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	6			・施設内で検討し、取り組めるものがあれば取り組みの準備を進めています。 ・保護者へのアンケートを行い、統計にして職員間で共有、話し合いを行っています。
	⑥	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	3	1	2	・大洋会のHPに公開しています。
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	1	2	3	・第三者評価は実施していません。
	⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか		3	3	・園内研修は毎月実施しています。 ・児童職員向けの研修機会が増えてもいいように感じます。 ・感染症対策の為、外部研修等の機会は減っているので少ないと感じます。
	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	6			
	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	2	2	2	
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っているか	5	1		・担当職員全員で話す機会が少ないので機会を増やしたいと思います。

適切な支援の提供	⑫	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	6			・季節ならではの制作や活動を取り入れるように心がけています。
	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	2	3	1	・一人ひとりに対する課題や支援内容を全員に周知できていないように感じます。また、その話し合いを行う時間が少ないのでつくりたいと思います。
	⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ合わせて放課後等デイサービス計画を作成しているか	4	2		・年齢や特性を考慮しています。
	⑮	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	5	1		・毎日できているわけではありませんが、特に行事などの際には、細かく役割分担をして取り組んでいます。
	⑯	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	2	4		・打合せという正式なものではないですが、職員間でのその日の情報共有はあります。 ・支援終了後に全職員が揃っているわけではなく、毎日できない為、次の日に申し送り等を行っています。
	⑰	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	4	1	1	・利用日に何か特別変わったことがあれば、家庭への連絡、日誌への記録、職員間での共有をしています。 ・日誌や写真等で記録を残しています。
	⑱	定期的モニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	3	2	1	・6ヶ月ごとに見直しを行っています。
	⑲	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ合わせて支援を行っているか	1	5		
関係機関や保護者との連携関係機関や保護者との	⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	6			・児童発達支援管理責任者が参加しています。
	㉑	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	6			・下校時等に行っています。
	㉒	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	6			・医師の指示が必要な子の場合は、病院の連絡先、連絡方法などの情報をお家の方からいただいています。
	㉓	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	6			・市の児童発達支援センターや保育園と、情報共有を行う機会を設けています。
	㉔	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	4	1	1	・相談支援員には情報を伝えています。
	㉕	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	4	2		・発達障がい沿岸センターに介入して頂き、助言を受けることがあります。
	㉖	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか			6	・機会は設けていません。
	㉗	（地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか	4	1	1	・児童発達支援管理責任者が参加していますが、感染症対策の為、開催が見送られているものもあります。

連携	⑳	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	4	2		・連絡帳や口頭での連絡の際、その日の子どもの様子や最近の出来事を伝えるようにしています。
	㉑	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか		3	3	・ペアトレ、ペアプロは実施していません。
保護者への説明責任等	㉒	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	4	2		・利用開始時や変更等があった際に行っています。
	㉓	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	3	3		
	㉔	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか		1	5	・親の会や保護者会等を開催する予定はありません。必要であれば検討いたします。
	㉕	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	6			
	㉖	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	5		1	・毎月通信等を発行しています。 ・写真が多い月には玄関先への掲示も行っています。
	㉗	個人情報に十分注意しているか	6			
	㉘	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	6			・一部保護者には、書類の様式を変えて分かりやすいものにしたたり、電話連絡をするなど、確実に伝達できるよう努力しています。
	㉙	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか			6	・コロナ禍により、制限しています。
非常時等の対応	㉚	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	5	1		・マニュアルを整備し、配布しています。 ・皆の目に届くところにマニュアルファイルがあります。
	㉛	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	3	1	2	・年に2回、避難訓練を行っています。
	㉜	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	6			・虐待防止の資料を施設内に貼り、園内研修でも学ぶ機会を設けています。
	㉝	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	3	3		・現在は身体拘束を行う必要が考えられる対象がいませんが、いたときには支援計画に記載の上、保護者の同意を得ていました。
	㉞	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	5	1		・現在は対象となる児童がいません。
	㉟	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	6			